

トヨタ車はまさに私の「趣味」です。



藤田芳男さん
(倉敷市児島稗田)

「昭和30年代に父がカスタムというコンセプトを購入してから、我が家はずっとトヨタです。はじめて、いいなあと思ったのは、山村聡さんがCMキャラクターになったあの白いクラウンでした。ハードトップが実に格好

よかった」と語る藤田さんは、父の二郎さんが土台を固めた縫製業を受け継ぐ気鋭の経営者、親子二代、これまで変わることなく岡山トヨタをこひいきしていただいています。「息子や娘もトヨタだし、この孫も大きくなったらトヨタそのなると四代ということになりませぬ笑。なにしろ、これまで何台乗ったかわからないくらいだけど、トラブルと聞いたトラブルがない。信頼性が一番ですね」

このエスティマは、新型発表があつて即購入を決定されたとか。かつての旧エスティマから乗りかえられて、はじめてのFFにやや戸惑われたそうですが、おじい様とご夫婦と、親子孫の大家族でのお出かけなどにはエスティマが大活躍。センチュリーもありませんが、今はこの車がファーストカーですね」とおっしゃるよう、藤田家に欠かせない一台になっているようです。

「正直、私はあれこれ文句もすばりといいますが、でも、誠意を持って面倒を見てくれる。そんなディーラーつきあいは他ではできないもの」と藤田さん。

「最初にクラウンを購入するときには銀行に問い合わせるなく、審査のようなことがあったんですよ。まさにカスタムでしたね岡山トヨタにお世話になることは、そのころからのお付き合いですから」としみじみ語られるお父上の二郎さん。

仕事に、家族とのお出かけに、仲間の皆さんとのゴルフにと、まさに大活躍のエスティマ。可愛いお孫さんの準人君も、おじい様の運転が大好きとか。家族の絆を結ぶ一台です。

仲良しファミリーでエスティマとは、ポーズ

～山陽新聞エコプログラム～

トヨタ自動車工場見学ツアーのお知らせ

本年も、山陽新聞エコプログラム「地球環境と私たち 環境学習教室」の一環である親子参加型イベントとしてトヨタ自動車工場・トヨタ博物館見学会を下記の要領で開催します。参加ご希望のご家族は、どしどしご応募下さい。

- 主催：山陽新聞社
- 協賛：岡山トヨタ自動車
- 日程：7月25日(金)～26日(土)
- 行程：林原モータープール発、トヨタ自動車工場(愛知県豊田市)、トヨタの森(豊田市)、トヨタ博物館(愛知県長久手町)などを見学します。宿泊は名古屋市内を予定
- 参加対象：小学生以上1人と保護者1人の親子
- 参加費用：1組2名15000円(宿泊費・交通費、昼・朝食、保険料含む)
- 募集定員：20組
応募多数の場合は抽選とさせていただきます
- 申し込み方法：2人1組で、官製はがきまたはファックスにて、郵便番号・住所・電話番号・氏名(2名分)、お子様の年齢・学校名・学年、保護者の年齢、職業を明記のうえ応募して下さい。

■宛先：〒700-8634
岡山市柳町2-1-23
ファックスは(086)225-2025
山陽新聞社広告局
「トヨタ工場見学会T」係
●応募締め切り：2003年6月30日(月)
必着とさせていただきます。
問い合わせ先：山陽新聞社広告局
「トヨタ工場見学会」係
☎(086)231-2221



「トヨタの森」とは

トヨタ自動車では、環境への取組の中でも、森と人のかかわりが大切だと考えています。そこで、豊田市内に「フォレストヒルズ・モデル林」を整備し、森づくりの実験を進めています。本年5月には、新たな活動の場所として「里山学習館 エコの森ハウス」をオープンさせました。



フォレストヒルズ・モデルの森 里山学習館 エコの森ハウス

ここでは、どうすれば、環境の問題を解決し、人間とあらゆる生物がいきいきと暮らせる社会をつくることのできるのかを体験しながら学ぶことができます。



今回のツアーでは「トヨタの森」を訪れる予定です。